長崎市立矢上小学校　学校だより
『笑顔が花咲く矢上小』
合い言葉「安全安心で楽しい学校
もっと！よく学び　よく遊べ」

令和７年４月１７日
NO. ３
校長　白水　聡

１年生と６年生

入学式から約一週間が経ち、少しずつ学校にも慣れてきているのではないかと思います。ただ、慣れれば慣れるほど、自己主張が出てくるのが世の常です。友達とのトラブルや先生に叱られることも増えてくるのではないかと思いますので、そんなときはご家庭でよく話を聞いていただき、気持ちを明るくする声掛け、励ましをお願いしたいです。特に、「すべて人のせいにして自分の非を認めない」というケースも時々あります。誰でも自分を守りたいと思うのは当然ですが、よく聞いてみると自分にもよくない言動があったということもあります。まずは、友達に優しい言動をとることや、先生の指導を素直に受け止めるよう話していただけるとありがたいです。

さて、右の写真は６年生と１年生が交流をしている様子です。奥のほうでも活動しています。体育館にも行ってみましたが、ボールでたくさんの子が笑顔いっぱいで遊んでいました。微笑ましい限りです。

その他の場面でも、朝から一緒に登校したり、教室でランドセルの整頓を手伝ってあげたりと、６年生がリーダーらしく動いてくれています。

５年生の時、入学説明会でも一度顔合わせをしましたが、きっとその頃から、この日のための意識が高まっていたのだと推察します。取り組みの成果を感じました。

思えば私も小学校１年生の頃、遠足で６年生のお兄さんにおんぶしてもらったり、リュックを持ってもらったりした記憶があります。唐八景という目的地まで、とてもきつくてつらかったので、なおさらよく覚えています。私の歓迎遠足は、一生の思い出に残る貴重な学校行事になりました。今年度の歓迎遠足は４月２５日です。晴れるといいですね！

外遊びのススメ

天気の良い日は外で遊びましょうと子供たちに呼びかけていますが、そのとおりにたくさんの子が外で遊んでいて、子供らしさを感じています。遊ぶことで「体力向上」「コミュニケーション力の育成」「脳の活性化」などなど良い効果が得られるはずです。

以前、運動能力測定をしていただいた専門家の方に「体力向上につながる最も効果的な遊びは何だと思いますか？」と尋ねたところ、「鬼ごっこだと思います。」と答えられました。巧みな動きや敏捷性、走力、瞬発力などが確かに伸びそうです。鬼ごっこにもいろんな種類の遊び方（こおりおに・けいどろ・しっぽとり…）があります。体育等でも体験をさせたいものです。

ところで、運動の二極化傾向という言葉があります。「得意な子と苦手な子」「する子としない子」といったことですが、やはり幼少期からの運動経験の違いは大きな要因の一つだと思います。運動が「楽しい」「面白い」と感じると、その思いはずっとつながっていくはずです。ご家庭でも体を動かして遊ぶ機会を増やしていただき、運動が好きになる土台を作っていくとよいのではないでしょうか。体力も、学力と同じように大切な「生きる力」だと思います。